



障がい、理解

特定非営利活動法人障がい者相互支援センターMCP
特定非営利活動法人長野サマライズ・センター共著

特定非営利活動法人 障がい者相互支援センターMCP

MCP・・・ミューチャル・コン・パッセージの略
「相互につながりあう」という意味を持つ団体



法人について

障がい学生と、障がい学生を支援する学生をサポートしている団体です。

障がい学生支援に関する講座を開き、学生の育成をしたり、支援している学生、障がい学生の相談に応じたりしています。支援する側・受ける側が相互に支え合い、社会へ出た際に、身に付けた力を大きく発揮できる、そんな学生の輩出を目指しています。また、それによる障がい者差別がなくなることを目標としています。



目次

- 聞こえないということはどういうこと
- 聴覚障害について
- ろう文化とは何か



聞こえないということはどういうこと？

映像をご覧ください

(PEPNet - Japan 企画・制作)

Access! 聴覚障がい学生支援③

『君から広がる 支援の輪』より

聞こえないというものを少しでも知ることはできたでしょうか？

実生活の中でも、普段の聴覚障がい者の生活は映像のように、聞こえないまま、過ごしていることがわかると
思います。



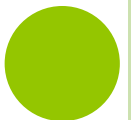
聴覚障害について

聴覚障害と一言で言っても、人によってその障がいの重さは様々です。

また、コミュニケーション手段も、一人ひとり異なります。

手話を使う人、唇の動きを読み取り、相手と声で会話をする口話を使う人、紙に書いてやりとりをする筆談と言う方法もあります。

先ほどは、映像で実際に聞こえ方について皆さんに見てもらいましたが、次は聞こえ方を目で見る形で表した図を見ていただきます。



聞こえの可視化

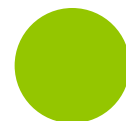
聞こえると、
聞き取れるは全く別物です

健聴者は普通に音が聞こえ
何を言っているのか言葉を
識別できます

難聴者の音声の聞こえ方を可視化してみました。
健聴者の人の耳には
音声はこんな風に聞こえています。

佐々木あやみのHappySilentLife!

<http://ameblo.jp/ayamisasaki/entry-10955199862.html>



こんな風に聞こえています

先ほどの文章は、聴覚障がい者からすると、この図のように聞こえています。

読めますか??

な* の S の **え を
して み いた。
かお せ な ちの のみに
あこ ×あ〜干〜
U**干 ↗ ■ ≠ ~... ます。



補聴器≠めがね

補聴器は聞こえを補うための道具です。
聞き取りそのものを正常にするものではありません

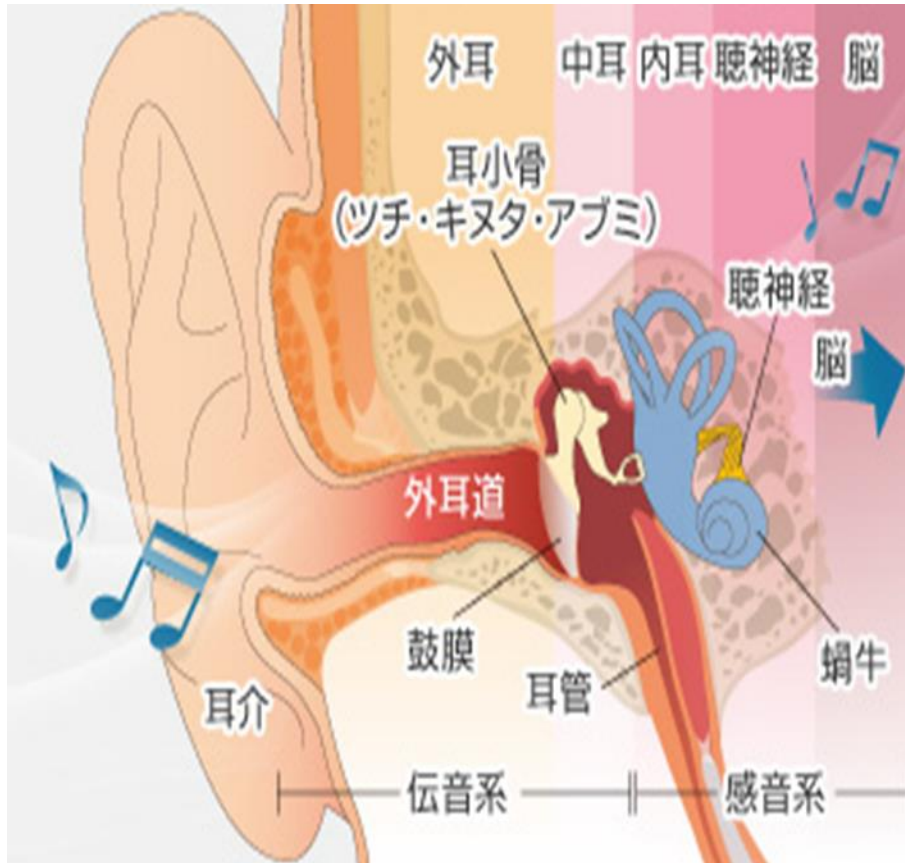
補聴器・・・ピントの合わないメガネ・・・？

補聴器はメガネのように、全ての人に合うわけではなく、個人差があります。

つけてるから聞こえるとは限らないのです。



耳の仕組み



耳介に音が集まり、外耳道を通して鼓膜に伝わる
↓
中耳に伝わり、内耳へ
↓
聴神経を通して、大脳皮質へ導かれ、情報処理
↓
何の音が聞こえたのかが分かる！！



デシベル (dB)

デシベル (dB)・・・音の大きさを表す単位

デシベルの数値が大きくなるほど、聴覚障害のレベルは重度になります。

一般的に、両耳の聴力レベルが70dB以上から、障害者手帳が交付されるといわれています。

聞こえの程度

実際の声や音に
例えた聞こえの状態



ささやき声・
静かな会話

ささやき声や静かな会話を聞き間違えたり、聞きとれなかったりする。



ふつうの会話

すぐそばで、ゆっくり、大きな声で話すと聞き取れる。



大きな声の会話

耳元で、大きな声で話すと聞き取れる。



叫び声・
ジェット機の轟音

かなり大きな声ならどうにか感じられる。

聴力レベル
(dBHL)

軽度 軽度難聴

中等度 中等度難聴

高度 高度難聴

重度 重度難聴

25 30 40

50 60

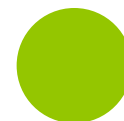
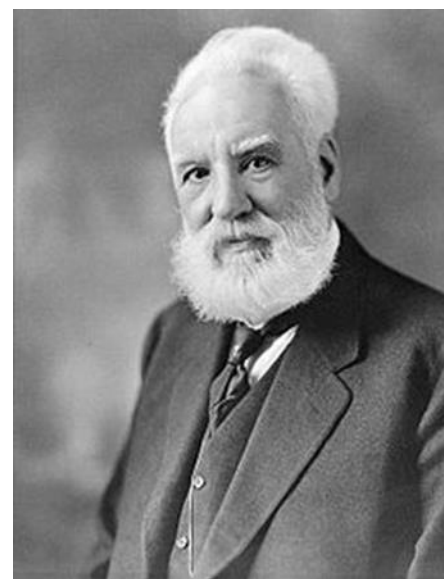
70 80

90 100

デシベルのベルは電話の発明者
アレクサンダー・グラハム・ベル(Alexander Graham
Bell)
からとったと言われていました。

彼は、ろう学校の教員であり、
彼の母も、妻も聴覚障がい者でした。

ベルが初めて電話をかけて言った言葉は
Mr. Watson! Come here; I want you!
(ワトソン君、用事がある、ちょっと来てくれたまえ)
だそうです。



ろう文化(デフ・カルチャー)

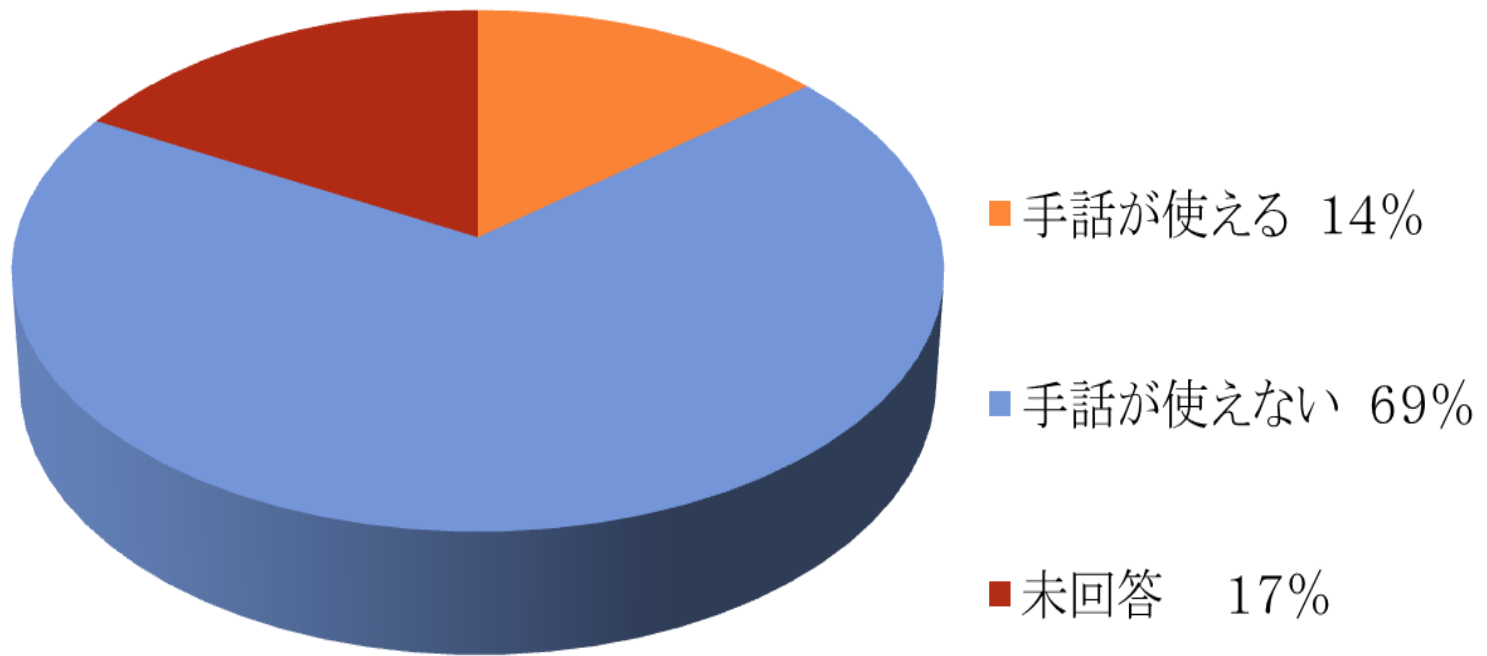
ろう者とは・・・耳の聞こえない人、特に手話を日常言語としている人

Q、では、手話の使えない人はろう者じゃないのか・・・？

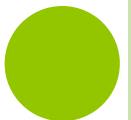
A、耳の聞こえにはあらゆる種類があり、手話もまた聞こえない人が必ず使えるのかというと、そうではない。難聴者や中途失聴者など、音声言語を使用する方も多くいます。



聴覚障がい者と手話



株式会社アイセック・ジャパン より



ろう文化 日常編

たとえば・・・

- ・電車
- ・食事
- ・講演会の聴講

など・・・

このようなやり取りをします。

これもまた異文化です。ろう者の日常生活は、このような日々を過ごしているのです



東京ディズニーランド・シー

- ストーリーペーパー
- 字幕表示システム
- 字幕テロップ
- ショーの手話パフォーマー など、

聴覚障害者でも楽しめるように、聴覚障害者への配慮も工夫されています！



ろう文化 手話編

手話にも方言や若者言葉があること、知っていましたか？

方言

手話の方言は、音声方言とは違います。言葉による方言の違いではなく、表現による違いがあります。

たとえば・・・

国語 あきらめる 違う

若者言葉

手話にも新しく言葉はうまれ、
消えていく言葉もたくさんあります。

新しい言葉ができれば、ろう者は新しい表現を作り出します。

たとえば・・・

i phone facebook



ろう文化 手話の歴史

Q、手話はジェスチャー？

A、違います。

音声言語の始まりが音声であるように、手話の始まりも身振りではありますが、音声言語がただの「音」ではないのと同じく、手話もただの身振りではありません。

手話はろう者の「コミュニティ」から生まれました。

また、1637年フランスの哲学者ルネ・デカルトは著書の中に、手話を「言語」として言葉を残している

「発話の器官を欠いたろうあに生まれた人たちも、手話をつくりだしている。いつもその近くにいてその言語を学んだ人たちは、彼らのことを理解することができる。」



手話の歴史2

世界で初のろう学校

1760年ごろカトリック神父のシャルル＝ミシェル・ド・レペが、聞こえない子ども2人に、神の言葉を伝えようとしたことがきっかけとも言われている。

日本では、1878年 京都盲啞院が誕生
手話を教育の場で使う「手勢法」を用いていた



ろう文化 口話について

口話とは、発話の仕方を教えることです。

耳の聞こえを「dB」(デシベル)という数値で表します。

聴力検査機や補聴器といった発明は、電話の発明で有名なアレクサンダー・グレアム・ベルによるものです。

彼は、ろう学校の教員であり、彼の母も、妻も聴覚障がい者でした。

聞こえないろう者にとって、音声言語を操ることは、非常に困難です。また、健聴者とスムーズに話せるわけではありません。

それでも、1880年ごろから口話法による教育が始まり、同時に手話を禁止する時代へと流れていきました。



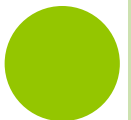
ろう文化 手話禁止を乗り越えての現在

2006年 障害者権利条約によって
「手話は言語である」と明記された。

手話の禁止の名残から、口話での教育は残り、手話を使用する人も少ないなか、少しずつ手話が浸透し、今このように手話を使うことが叶っている。

少し前までは
手話を使う人＝猿のまねごとをする人

今は、マスメディアの力なども加わり、手話に対する偏見や差別が少なくなった。



ろう文化 情報保障について

ろう者にとっての情報保障

先ほどしたサイレントゲームは常にろう者が感じていることの逆をしたものです。

聴者の中にいるろう者・・・音声言語が通常のため、情報がとれない

聴者・・・聞きたいもの、ほしい情報を聞いて頭の中で選択
ろう者・・・目で見える情報の中から選択

情報保障の方法

ノート、PCテイク 手話 字幕起こし など



情報保障について2

私たちができるろう者への情報保障

- ・ノートテイク、PCテイク(方法を知れば、誰でもできる)

たとえば・・・授業やゼミなどの学内で

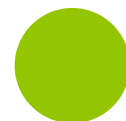
- ・筆談

たとえば・・・バイト先や道で

- ・手話やジェスチャー

たとえば・・・手話を使うろう者と出会ったとき

さまざまなことが身近でできるサポートです



終わりに・・・

今までの内容はわかっていただけましたでしょうか。

少しでもみなさまに伝わっていたら嬉しく思います。

手話や情報保障などをする際に障がい理解は
必要不可欠になります。

では、この後は、実践に入ります。



手話による実践

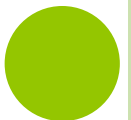
担当:MCP



遠隔システムによる実践

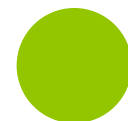
担当：長野サマライズ・センター

- 長野サマライズ・センター活動紹介
- 『モバイル型遠隔情報保障システム』のご紹介
- 実習してみましよう



特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター

- 長野サマライズ・センター活動紹介
- 『モバイル型遠隔情報保障システム』のご紹介
- 実習してみましよう



- (別スライドにて)

